

2013年11月22日

各位

小野薬品工業株式会社

短時間作用型 β_1 受容体遮断剤「注射用オノアクト[®]50」**心機能低下例における頻脈性不整脈（心房細動、心房粗動）に関する効能・効果追加承認取得**

小野薬品工業株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：相良 暁、以下「当社」）は、国内において販売中の「注射用オノアクト[®]50（一般名：ランジオロール塩酸塩）」について、“心機能低下例における頻脈性不整脈（心房細動、心房粗動）”の効能・効果を11月22日付で追加承認取得しましたのでお知らせします。

頻脈性不整脈（心房細動、心房粗動）は心筋症、冠動脈疾患などを有した心機能低下例（心不全）に高頻度で合併する不整脈です。心機能低下例における心房細動・粗動の併発と高心拍状態の持続は、さらなる心機能低下を引き起こし、悪循環に陥ります。この悪循環を断ち切るための治療法のひとつとして心拍数を下げる心拍数調節治療が行われていますが、現在、心機能低下例における頻脈性不整脈（心房細動、心房粗動）に対する即効性および用量調節性に優れた心拍数調節薬はありません。

「注射用オノアクト[®]50」は、短時間作用型 β_1 受容体遮断剤であり、主に心臓に多く存在する β_1 受容体を選択的に遮断することで心拍数を下げる薬剤です。短時間作用型で用量調節性に優れるため、心機能低下例における頻脈性不整脈（心房細動、心房粗動）においても、心機能を低下させることなく、早期に心拍数を減少させる効果が期待されます。

なお、本剤は、当社が創製・開発した短時間作用型 β_1 受容体遮断剤です。2002年7月に「手術時の頻脈性不整脈に対する緊急処置：心房細動、心房粗動、洞性頻脈」の効能・効果で承認され、また、2006年10月に「手術後の循環動態監視下における頻脈性不整脈に対する緊急処置：心房細動、心房粗動、洞性頻脈」の効能・効果で追加承認され、これまでに多くの患者さんにご使用いただいています。

以上

<本件に関する問い合わせ先>

小野薬品工業株式会社 広報室

TEL：06-6263-5670

FAX：06-6263-2950